**令和４年度試験研究成果意見調査票**

記入年月日：令和５年　　　月　　日

**課 題 名**　（回答する課題の番号に○印を付けてください）

|  |  |
| --- | --- |
| R4-01 | 山口県における新規就農者（自営就農者）の就農実態、課題の解明 |
| R4-02 | 機能性表示食品に向けた県産農産物の評価と食品素材の開発 |
| R4-03 | 新たな飼料用米として利用できる主食用品種の選定と省力・低コスト・多収栽培技術の確立 |
| R4-04 | 共同育種によるイチゴ次世代新品種の育成 |
| R4-05 | ICTを活用した山口県オリジナル品種の出荷予測技術の開発（はなっこりーの出荷予測） |
| R4-06 | イチゴ・トマト栽培におけるUECS「農の匠」モデルのパッケージ化 |
| R4-07 | ドローンによる病害虫の早期発見技術及び防除技術の確立（レンコン腐敗病対策） |
| R4-08 | せとみ（ゆめほっぺ）の生産拡大に向けた熟期促進技術の開発 |
| R4-09 | 「シードレス」の施設栽培拡大に向けた栽培技術の確立 |
| R4-10 | ICTを活用した山口県オリジナル品種の出荷予測技術の開発（ユリ、リンドウの開花予測技術の開発） |

**１．あなたご自身のことについて、あてはまる項目に○印を付けてください。**

|  |  |
| --- | --- |
| 職　業 | 生産者民間企業（　農林業関係　・　農林業以外　）団体職員（　農林業関係　・　農林業以外　）公 務 員学　　生そ の 他（　　　　　　　　　　） |
| 年　齢 | 10代　　　　20代　　　　30代　　　　40代　　50代　　　　60代　　　　70代　　　　80代以上 |

(裏面に続く。)

**２．以下の質問事項について、あてはまる評価の□にチェックを入れてください。**

|  |  |
| --- | --- |
| 評　価　内　容 | 評　価 |
| Ａ | Ｂ | Ｃ |
| 可能性は高い | 普及支援が必要 | 可能性は低い |
| この研究成果は実用技術としての活用可能性は高いと思いますか | □ | □ | □ |

〔評価基準〕Ａ：山口県の生産・流通・加工等の生産現場で活用可能性が高い。

Ｂ：生産現場での確認等の普及支援を行うことにより現場で活用が可能

Ｃ：追試や確認試験が不可欠、現場で活用可能性が低い。

**３．その他、この課題に対してご意見があればご記載ください。**

|  |
| --- |
|  |

以上でアンケート調査は終わりです。ご協力ありがとうございました。

なお、この用紙は厳重に保管し、試験研究の参考にする以外の目的には使用いたしません。